

ほくりく女子 女性だからこそできる地域づくりがある。

北陸の広範・多岐に渡る国土づくりの現場で、多くの女性が活躍
また、仕事と家庭・育児を両立しながら働く女性も多く、周囲も理

しています。女性だから、という区別なくみんなで切磋琢磨し合い、奮闘しています。
解し協力しあう環境が整っています。国を創る大きく幅広い事業に、一緒に取り組んでみませんか！

女性の先輩に学びながら、自分を高める。



金沢河川国道事務所
経理課

平野 星香

★平成27年入省(事務) ★支払に関する業務を担当

職場の雰囲気について

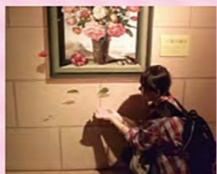
とても和やかな雰囲気、分からないことや困ったことがあった時は、上司や先輩方が優しく丁寧に教えてくれます。よりよい業務を行えるよう試行錯誤しながら、いつも勉強されている皆さんの姿をみて、私もそうなりたと思いました。

女性ならではの目線、発想が仕事の中で評価されたこと
女性の先輩方は、業務における気配り、周囲の方への心遣いをさりげなくされていて、いつも明るく元気で、とても丁寧に仕事をこなされています。私はまだ評価されるような仕事が出来ていませんが、先輩方のように素敵な女性になれるよう、これ

からも多くのことを吸収させてもらいたいと思っています。

北陸地方整備局を志望する女性メッセージ

北陸地方整備局は、男性と女性、事務系と技術系とは関係なく、誰もが活躍できる職場です。素敵な先輩職員もたくさんいる中で、自分自身を高めながら仕事をすることが出来ると思います。私はまだこの世界に足を踏み入れたばかりですが、一緒にがんばる仲間を待っています！



働きながらの子育ては大変だけど、自然体でいることが大切。

仕事をする際に心がけていること

子供が2人おり、突然体調を崩すことがあるので、明日も出勤できるかどうか分からない、ということが常に念頭にあります。共有フォルダなどを活用した情報の共有化や、締め切りのあるものについて早めの対応を心がけ、突然休むことになっても、かける迷惑が最低限で済むようにと考えています。



女性職員に求められると思う役割

特に男性職員と違ったものを求められてはいないと思っているのですが、女性だからといって甘えず、かといって頑張りすぎず、卑屈になることもなく、自然体でいることを心がけています。

北陸地方整備局を志望する女性メッセージ

必要があれば休日出勤をすることもありますが、忙しいときには残業もありますが、頑張った分、やりがいも感じられると思います。さまざまな休暇や時短勤務等の制度もあるので、子供を産み、育てながら働くことは可能です。一緒にがんばりましょう。



新潟港湾・空港整備事務所
海洋環境課 調査係長

早田 泰子

★平成11年入省(技術) ★各種調査の発注及び監督を担当 ★平成18年、22年に育児休暇を取得

大規模事業の最前線で、活躍できることは大きな魅力。

北陸地方整備局を志望した理由

ちょうど進路を悩んでいる時に、中国地方での大雨による土砂災害があり、多数の被害者が発生した事に衝撃を受け、他人事ではないと思ったのがきっかけ。そういった自然災害から地域を守る為、国交省ならではのダイナミックな事業に携わりたいと思い入省を決意しました。



入省前後に感じたギャップについて

技術系は特に、男社会のイメージが強く、家庭を持った女性が長く仕事を続けるのは厳しいのではないかと不安がありました。が、育児休業制度や勤務時間短縮など上手く制度を活用しながら、育児と仕事を両立している女性が多いです。家庭に入った後の女性でも十分活躍できる職場だと思います。

北陸地方整備局を志望する女性メッセージ

私もこれまで、砂防・河川など経験し、職務は多岐にわたりますが、最前線で大規模な事業に携われるは国交省の魅力だと思います。また、多くの女性職員が家庭と両立しながら活躍しているよい職場です。北陸地整と一緒に働いてみませんか。



信濃川下流河川事務所
調査設計課

瀧川亜紗子

★平成22年入省(技術) ★河川事業の調査・設計を担当

働きながら子育てがしやすい環境が整っている職場。

仕事にやりがいを感じる時

現在担当している業務は地元自治体や住民とのつながりもあり、そこに住む人々から問合せ要望をたくさん頂きます。中には無理難題もありますが、「早急に対応してもらってありがとう」と感謝の気持ちを頂いたときは本当にうれしくなり、自分の仕事にとっても誇りを感じる瞬間です。

ワークライフバランスについて

毎日帰ったらまず学校や幼稚園での出来事を聞いたりしながら子供と一緒に過ごす時間をとり、子供達が寝たあとに家事を済ませるようにしています。男の子3人なので、とにかく毎日が

体力勝負です。子供達からたくさんパワーをもらって日々頑張っています！

北陸地方整備局を志望する女性メッセージ

仕事と家庭を両立させている女性職員がたくさんいます。そしてそんな働くママをフォローしてくれる、上司や同僚もたくさんいます。働きながら子育てしやすい環境が整っていて、たくさんの女性が活躍している職場です！



阿賀野川河川事務所
胡桃山出張所 管理第一係長

関川 智子

★平成10年入省(事務) ★河川の許可事務、一般庶務関係を担当 ★平成16年、平成19年、平成22年に育児休暇を取得

女性だからこそ気づけることが、たくさんある。

女性ならではの目線、発想が仕事の中で評価されたこと

初めての工事監督業務に従事した際に、自分が担当した現場で女性が働きやすい現場の労働環境について検討する機会を設けたことだと思います。この提案がきっかけとなって、女性が働きやすい現場事務所のトイレや休憩室の仕様等について、組織全体で検討会が実施され、建設業の労働環境改善に向けて動き出したことはとてもうれしく思いました。

女性職員に求められると思う役割
組織の一員として、一人前に仕事をこなすことだと思いますが、しいて言えば、建設業を明るくイメージすることが役割の

一つだと思います。

北陸地方整備局を志望する女性メッセージ

仕事ですから厳しいときもありますが、その分やりがいはあります。転勤が気になる方もいるかもしれませんが、それはデメリットではなく、結婚などで遠方に行くことになっても柔軟な対応ができる組織だと思います。あまり深く考えすぎずに自分の目標に向かってほしいと思います。



富山河川国道事務所
高岡国道維持出張所 管理第二係長

菅原 有紀

★平成14年入省(技術) ★維持修繕工事、交通安全対策工事の工事監督及び道路管理を担当 ★平成19年、平成21年に育児休暇を取得

仕事は厳しい時もあるけれど、その分やりがいもある。

女性ならではの目線、発想が仕事の中で評価されたこと

小学生と保護者を対象とした広報イベントの企画・運営をする機会がありました。日頃の自分を振り返り、子どもがいかにかかきずに参加できるか、母親が土木や災害という題材に興味を持つにはどのような構成にするかを考え企画したところ、参加者に最後まで喜んで参加してもらうことができました。



育児をする女性に配慮されたポストについていると感じるか
配属について希望を伝えることができる機会があります。残業があまりできないこと、通勤に時間をかけられないことを予め伝えており、そのような立場でも十分に仕事ができる業務に携わらせていただいています。

北陸地方整備局を志望する女性メッセージ

整備局の仕事は、大きな責任のある仕事です。厳しく忙しい面もありますが、仕事は勿論のこと、家事や育児を頑張っている人が多く、困ったこと悩んでいることにも誰かが手を差し伸べてくれる優しい環境です。安心して整備局へきてください。



総務部 総務課
適正業務指導係長

渡邊 貴子

★平成6年入省(事務) ★出張所での道路管理業務を経験後、総務系一般事務を担当 ★平成18年、平成20年に育児休暇を取得

ワーク・ライフ・バランス

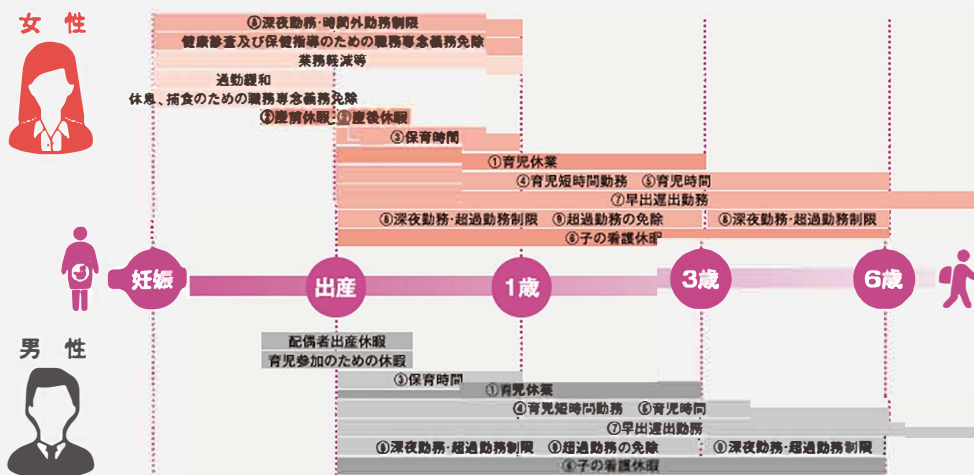
仕事と家庭生活の両立支援制度

昨今ではワーク・ライフ・バランスを重視する方向性が高まってきており、北陸地方整備局でも男性・女性が共に仕事と家庭生活を両立しながら職務に取り組むことを支援するための様々な制度があります。

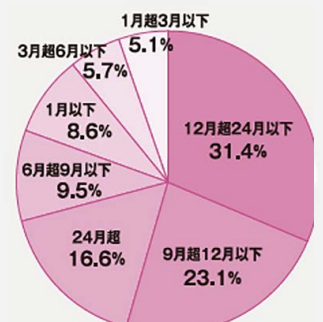
利用できる制度

<p>1 3歳未満の子どもを養育する場合</p> <p>育児休業</p> <p>配偶者の就業等の状況にかかわらず取得可能</p>	<p>2 出産する場合</p> <p>産前・産後休暇</p> <p>産前6週間、産後8週間 (多胎妊娠の場合は産前14週間)</p>	<p>3 生後1年未満の子を養育する場合</p> <p>保育時間</p> <p>子が1歳に達するまで、1日2回それぞれ30分以内</p>	<p>4 小学校就学前の子どもを養育する場合</p> <p>育児短時間勤務</p> <p>勤務時間を1日3時間55分(週19時間35分)等に短縮</p>
<p>5 小学校就学前の子どもを養育する場合</p> <p>育児時間</p> <p>1日の勤務時間の一部(2時間まで)を勤務しないことが可能</p>	<p>6 小学校就学前の子どもを看護する場合</p> <p>子の看護休暇</p> <p>年5日 (対象となる子が2人以上の場合は年10日)</p>	<p>7 小学校就学前の子どもを養育し放課後児童クラブ等に送迎する小学生の子どもの送り迎え、又は父母等を介護する場合</p> <p>早出遅出勤務</p> <p>始業・終業時間の繰り上げ又は繰り下げて勤務</p>	<p>8 小学校就学前の子どもを養育、又は父母等を介護する場合</p> <p>深夜勤務・超過勤務制限</p> <p>深夜勤務は免除 超過勤務は月24時間・年150時間以内に制限</p>
<p>9 3歳未満の子どもを養育する場合</p> <p>超過勤務の免除</p>	<p>10 配偶者、父母、子、祖父母、孫、兄弟姉妹等を介護する場合</p> <p>介護休暇</p> <p>6ヶ月の期間内で必要と認められる期間</p>	<p>11 配偶者、父母、子、祖父母、孫、兄弟姉妹等を介護する場合</p> <p>短期介護休暇</p> <p>年5日 (対象となる要介護者が2人以上の場合は年10日)</p>	<p>12 外国で勤務等をする配偶者と外国において生活を共にする場合</p> <p>配偶者同行休業</p> <p>3年を超えない範囲</p>

利用できる期間 (妊娠から就学まで)



育児休業期間の状況



出典：国家公務員女性ガイド人事院(男女計・26年度実績)

キャリアサポート研修

育児・介護等の理由により合宿研修受講が困難な職員(係員から課長級の全職員)を対象にワークライフバランスなど仕事と家庭の両立を改めて考える機会を提供する研修を実施しています。